

平成 27 年度 関東農政局国営土地改良事業等事後評価技術検討会(第 1 回)
議事録

日時：平成 27 年 6 月 11 日（木）

場所：霞ヶ浦用水土地改良区会議室

東野事業調整室長

本日は現地調査お疲れ様でした。

それでは、これから評価資料及び現地調査を踏まえた意見交換をさせて頂きたいと思えます。なお、本意見交換会は 16 時 50 分を目途に終了する予定です。

本来であれば、まず初めに「技術検討会委員長の選出」を行うところですが、本年度の現地調査では委員の皆様が全員そろう機会が無いため、7 月 2 日（木）開催予定の第 2 回技術検討会で選出していただくこととし、本日は事務局で議事を進行させて頂きたいと考えておりますがよろしいでしょうか。

（異議なし）

東野事業調整室長

本技術検討会に関する情報公開については、次回（第 2 回）の技術検討会からとなりますが、傍聴を可とすることと、議事録は、委員の皆様方に内容の確認をしていただいた後、発言者を明記の上、公表するというごさいます。以上の 2 点、よろしいでしょうか。

（異議なし）

東野事業調整室長

ありがとうございます。次にスケジュールの説明をさせていただきます。本日第 1 回技術検討会を開催いたしました。今後は第 2 回技術検討会を 7 月 2 日（木）に行い、第 1 回技術検討会の意見及び指摘に対し説明を行います。7 月 22 日（水）の第 3 回技術検討会で意見を取りまとめまして、8 月下旬に評価結果の公表を予定しております。

では、霞ヶ浦用水（二期）地区の事後評価概要について説明をお願いします。

- ・事務局より事後評価概要説明

東野事業調整室長

では、霞ヶ浦用水（二期）地区について、本日視察いただいた内容と効果の概要について意見を賜りたいと思いますのでよろしく願いいたします。

佐々木委員

営農労力軽減について、整備された地区でレタスの作業時間が大きく減ったと聞きましたが、評価結果ではそれほど減っていません。なぜですか。

利根川水系土地改良調査管理事務所 富岡係長

土地利用型作物である水稻や麦と違い、レタスは機械化出来る作業が限定されるためです。

川口委員

労働時間がそれほど減っていない理由を分析した方がよいと思います。また、他地区との比較もしてみてもはどうでしょうか。

黒田委員

評価結果には、ねぎとさといもしかないのですが、にんじん等他の作物で効果は出ていませんか。

太田農政調整官

他の作物も効果は出ていますが、改良区で実証試験を行った、「ねぎ」と「さといも」を代表して記載しています。

佐々木委員

地区によって、作物別に労働時間の短縮の差はありますか。

県西事務所

県西事務所管内の畑かんを整備した地区では、安静地区と同じぐらいの効果が出ていることを確認しています。

黒田委員

統計資料では耕作放棄地が多く見えますがどうですか。

太田農政調整官

統計資料では旧市町単位の集計しか出来ないため、受益地外の耕作放棄地が

多く含まれているためです。

東野事業調整室長

時間となりましたので、これもちまして意見交換会のほうは終了させていただきます。

本日の現地調査及び説明した資料につきまして疑問点やご質問等がございましたら、事務局へご連絡下さいますようお願いいたします。本日、お答えできなかったものにつきましては整理して、第2回技術検討会に回答したいと思います。

また、現地調査にあたり、ご説明、現地案内、地元調整等のご協力いただきました、茨城県、霞ヶ浦用水土地改良区の皆様、本日は長時間に渡り、ありがとうございました。